

バリアフリー教室（JR北海道）実施概要

1. 開催日時：令和6年7月2日（火） 10:00～12:00
令和6年7月9日（火） 10:00～12:00
2. 会場：北海道旅客鉄道株式会社本社
（北海道札幌市中央区北11条西15丁目）
3. 参加者：北海道旅客鉄道株式会社 社員33名
4. 主催：国土交通省 北海道運輸局
5. 共催：北海道旅客鉄道株式会社
6. 協力：NPO法人手と手、NPO法人プリズムさっぽろ
7. 後援：北海道
8. 実施概要：障がい当事者の講話、障がい者疑似体験・介助訓練（車いす使用者・視覚障がい者）を通じ、介助時の心構えについて学んだ。



9. アンケート結果より抜粋

- 健常者側の呪縛のような感覚で、サポートしなきゃのような感覚が抜けずにいましたが、過度な思いやり精神は持たなくても良いとはっきりおっしゃっていた事が大変印象的でした。
- 障がいの方からの講話を聞く機会はありませんでした。参考になりました。疑似体験を通じて障がい者の体験はもちろん、どのように介助したらよいか参考になりました。
- 障がい当事者の方から、介助される側のお話を聞くことができ大変勉強になりました。どこまでお手伝いをしたら良いのか迷ってしまうこともあるので、わからないことは正直に聞いてコミュニケーションをとった方が良いということがわかりました。疑似体験や介助訓練では、障がい者の方の視点を体験し、どうしたら安心安全で介助できるのかを気づくことができたので、この気づきを今後の介助対応で活かしていきたいと思えます。